

インフルエンザの季節到来 ～感染を防ぐには～

ウエルケアでは昨年11月1日から手洗い・うがい・マスクの着用を推進しています。のどの痛み、くしゃみ、鼻水、咳といった風邪症状の他にも高熱、関節痛、頭痛、全身の強い倦怠感など非常にづらいインフルエンザは12月から3月が流行のシーズンです。

インフルエンザの感染経路はふたつ。

感染した人の咳やくしゃみにより、飛び散る飛沫に含まれるウイルスを吸い込んで感染する飛沫感染と、感染した人がウイルスの付着した手で触れた場所を、他の人が触れた手で自分の鼻や口に触れることによって感染する接触感染です。

日本にマスクが定着したのは20世紀初頭に大流行したスペインかぜに起因するそうです。

電車やバスなど
公共の場でマスキ
ンせず咳をして、
白い目で見られ
た経験ありませんか。

予防に重要なことは、ウイルスをもらわないこと、感染を広げないことです。

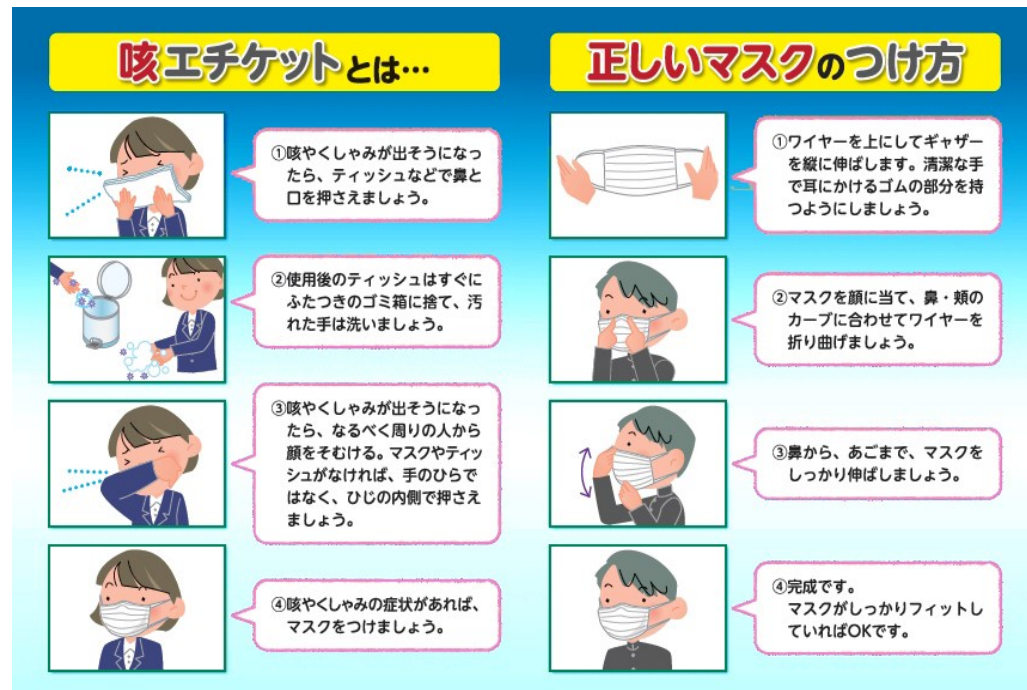
咳エチケツトや

マスクの着用と外出先から帰った後は、石鹸で手洗いは2回、そしてうがいを必ず行ってください。

室温は18～20℃ 湿度は50～60%程度が良いとされています。予防にはワクチン接種がありますが、予防に効果のある食品としては、生姜・納豆・ヨーグルト等々、栄養バランスの良い食事と水分。良質のたんぱく質は免疫力をUPさせます。

そして十分な休養・睡眠です。抵抗力を高めインフルエンザに負けない体を作ってください。市販されている消毒では消毒用アルコールや次亜塩素酸水が効果があるようです。

(副施設長 横溝和子)



ウェルケア新吉田⇄新羽駅 巡回送迎車のご案内

いつもウェルケア新吉田をご利用いただきましてありがとうございます。昨年7月より当施設と仲町台駅間の送迎車を運行しておりますが、11月より新たに新羽駅との巡回送迎車の運行を開始いたしました。本ルートは弊社人が運営するグループホーム3箇所を巡回し、ご家族様や短時間デイケアをご利用の方にご活用いただければと考えております。ルート及び発着時刻の案内は施設の受付に用意しておりますので、ぜひともご利用ください。ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。



後記

寒さ厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。本年も施設職員一同、よりご満足頂けるサービスを提供できますよう邁進する所存でございますので、何とぞ変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

編集長：松波彰誉、打出直己、
山岸里香、高谷真澄

このころ

【発行者】
医療法人社団 裕正会
介護老人保健施設 ウェルケア新吉田
<https://www.welcare.or.jp/> TEL:045-590-3855(9:00~17:30)

平成31年1月15日発行

ウェルケア
広報誌
Vol. 51

1面:●施設長からの年頭のあいさつ ●年末に行われた餅アクティビティ
2面:●クリスマスイベント 3面:●昨年末行われた創作活動 ●昨年末行われたコンサート
4面:●インフルエンザ感染対策 ●新羽駅発巡回送迎車のご案内

明けておめでとうございます。
～2019年の年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます～

去年は、南北朝鮮首脳会談から米朝首脳会談に発展し、世界的な緊張のひとつが緩和されるかと期待されました。しかし、残念ながらいまだに混沌としています。

日本では、昨年も自然災害に見舞われました。北海道の地震では、一時的にも北海道全体が孤立し、日本が島国であることを実感させられました。

大きな台風の被害も甚大で、関東地方でも「塩害」という今までに知られていなかった被害もありました。「塩害」で紅葉は寂しいものでしたが、季節外れの桜の開花には沈んだ気持ちを少しだけ明るくしてもらえました。

今年は「平成」という元号の最後の年です。次の元号がどうなるのか楽しみです。今年は秋から消費税が10%に増税されます。消費税の使途

は社会保障給付に充てられることが決まっているので、介護費用の負担が少しでも少なくなつて、どなたでも気軽に介護サービスを受けられるようになることを期待しています。

ウェルケア新吉田は医療法人社団裕正会に属しています。裕正会は、脇田整形外科医院が母体で、老健のウェルケア新吉田をはじめ、グループホーム3つ、訪問看護ステーション、居宅支援事業所と訪問診療クリニックを運営しています。裕正会では、今年新たに仲町台に整形外科と内科を中心としたクリニックをオープンする予定ですので、ご利用者様そして地域の皆様に、地域包括ケアとして、より良いサービスを提供できるようになるものと思っています。

最後に、皆様のご健康とご多幸を心から祈念して、私の年頭の挨拶とさせていただきます。
(施設長 橋本佳巳)

年末に行われた餅アクティビティ

「当施設にて12月26日（水）に餅つき・鏡餅作り・ぜんざい料理アクティビティが行われました」

今回は施設入所の利用者様およびデイケア利用者様の一部の方々にご参加いただきました。餅つきと鏡餅作りでは、皆様童心にかえられたように楽しんでおられました。

ぜんざい料理につきましては、水加減などにも気を配られ上手に盛り付けもされていました。ご利用者様の協力のもと、とても和やかな一時となりました。



笑顔溢れるクリスマスイベント～年末恒例の楽しい催し～



クリスマスツリーの下に飾られたプレゼント



山岸裕梨さん（ソプラノ）



クリスマスツリー点灯の様子



12月16日デイフロアにてクリスマスコンサートが開催されました。山岸裕梨さん（ソプラノ）と京増修二さん（ピアノ）による声楽コンサートでアヴェ・マリアに始まり、クラシックの名曲を澄んだ歌声でお届けくださいました。最後はご利用者の皆様と「ふるさと」を歌って締めくくりました。

フロアに戻られてからは、当日おやつにラッピングをしたお菓子がプレゼントされ、普段の施設内とは少し違うクリスマスの雰囲気を感じておられました。

（行事委員会スタッフ）



名コンビの演奏に大きな拍手が



デイではクリスマス週間に職員の演奏によるミニコンサートを開催。

昨年秋～年末にかけての創作活動報告



308
ききよう

スタッフの手作り「柿」は見事なできばえ。お部屋も秋の装いに。

手工芸作品



デイフロアで制作された素敵な「雪だるま」作品。

ペーパークラフト

張り子作り「亥」



個性あふれる可愛い作品が完成しました。

デイケアでは新年恒例の手工芸プログラム「張り子作り」を行いました。今年は干支の『亥』に挑戦しました。ご利用者の皆様は楽しそうに取り組まれ、可愛らしい『亥』を作られていました。ご自宅の玄関などに飾りたいとおっしゃっていました。



水風船に糊で半紙を何重にも貼り付ける。



半紙上から障子紙を貼り張子の土台が完成。



生け花



師範の丁寧な指導もたいへん好評です。

ご利用者の意欲向上やアクティビティーの一環として、毎月2回生け花体験を師範をお迎えして行っております。一般的には生け花を活けるのはなかなか難しいと思われがちですが、師範がご利用者お一人お一人に対し、ご利用者がどのように活けたいかと慮りつつ一緒に活けております。活けておられる時にはご利用者は穏やかな表情でおられたり、時折笑顔を見られたりしております。今後とも生け花体験を継続し、さらにご利用者の精神的・心理的な向上を図って行ければと思っております。

書道



見事な筆さばきを披露されるご利用者様。



将棋

盤面に集中して一喜一憂する熱戦が繰り広げられる。

お月見コンサート



平成30年10月5日（金）に当施設の新館2階と本館2階フロアにてお月見コンサートが開催されました。お琴、尺八、オーボエによる秋の楽曲メドレー演奏があり、最後は全員で「赤とんぼ」を合唱♪皆様と季節を感じられるひと時となりました。



オータムコンサート



11月18日（日）オータムコンサートが開催されました。演奏は落合先生とGSCオーケストラによって行われました。ご利用者様も優雅な室内楽の調べに耳を傾け、熟練の演奏を楽しんでいらっしゃいました。